

## ゆめづくり推進事業について

### 1 事業の目的

地域コミュニティが、自主的かつ主体的にまちづくりに取り組む機会を創出することにより、地域コミュニティ活動の更なる活性化と地域コミュニティ組織の基盤強化に資するためとしている。

### 2 事業の概要

平成 21 年度から、地域ゆめづくり提案事業を実施していたが、採択される地域コミュニティ協議会数や、事業内容がソフト事業に限られていたことなどから、その内容を見直し・拡充し、新たにゆめづくり推進事業として平成 23 年度から補助事業を実施している。対象は、各地域コミュニティ協議会で、補助金額は 100 万円を上限としている。

#### 平成25年度高松市ゆめづくり推進事業(24地域コミュニティ協議会)

平成25年4月1日現在

地 域	事 業 名	事 業 概 要
新塩屋町	地域でサポート子育て事業	旧新塩屋町小学校のコミュニティルームを活用して、子育て中の親が不安や悩み等の情報共有を図る憩いの場をつくり、子育ての拠点とする事業をさらに定着化・利用満足度向上を目指して、昨年度に引き続き実施する。
亀阜	亀阜安全安心まちづくり事業	安全安心のまちづくりに向けて、各ブロックの特色に応じたマップを作成するため、現地調査やワークショップなどを実施し、減災、コミュニティへの参加意欲の向上に寄与する。
栗林	栗林地区活性化プロジェクト事業	栗林地区再発見ツアーに加え、昨年度から実施しているサロンのような高齢者が誰でも気軽に立ち寄ることのできる場所を、さらに増設し、事業内容の多様化等で事業を展開・定着化し、高齢者の活力や喜び、地域全体の活性化の一助を図る。
太田	安全・安心ステーションの基地づくり	昨年度に引き続き、防災資機材の充実や、地域防災の拠点となる安心・安全ステーションの前線基地としての地域づくりを実施することで、地域住民の危機意識の高揚を図り、地域全体の安全・安心に貢献する。
太田南	大規模災害に備えた防災拠点の整備事業	今後起こりうる災害に備えて、防災ステーション早期整備のため、広域避難場所への資機材の充実、小学校と連携した防災訓練、避難所解説・運営マニュアルの作成等を通して、自主防災活動の活性化と、住民の防災意識の高揚を図る。
木太	「きれいなまちづくり宣言」マナーアップ作戦（愛犬のうんちは持ち帰りましょう）	近年のペットブームとともに、飼い主のマナーが問題視される中、環境にやさしいまちづくりの一環として、「きれいなまちづくり宣言」をし、啓発活動や清掃活動等を実施することで、住民の環境に対する意識向上を図る。
川添	久米の里山再発見！自然の恵みを守り育むまちづくり	昨年度に引き続き、地域住民に親しまれている久米山の豊かな自然環境を利用したハイキングコースや展望台の整備、小鳥や昆虫を観察できる山道を整備することにより、幅広い世代の住民の憩いの場をつくり、地域の活性化を図る。
三谷	あんしんして暮らせるまちづくり2013	昨年度に引き続き、高齢者が主役となった居場所づくり、生きがいづくりを目的に、集会場を利用した実践活動やスタッフ等の人材育成を通して、地域全体で支えあい、高齢者が安心して暮らせるまちづくりに取り組む。
多肥	多肥地区防災・減災推進事業	近い将来、起こりうる災害に備えて、自分の身は自分で守ることを目的に、防災講習、防災マップの作成などを通して、住民の危機意識の向上に寄与する。
一宮	安心なまちづくり事業	近い将来、発生が予想される災害に備えて、公助に頼らず、安心して暮らせるまちをつくることを目的とし、昨年引き続き、防災訓練の実施や、避難所への機材の充実を図り、住民の危機意識の向上を図る。
川岡	みんなで元気☆かわおか	昨年実施した地域の行事を盛り込んだオリジナルカレンダーを、今年は「健康」をテーマとして作成、全戸配付するとともに、健康に関連した行事、活動に取り組むことで、コミュニティへの参加意欲、健康づくりへの意識向上に寄与する。
円座	地域安全安心マップ作成事業	地域の安全・安心を確保するため、幅広い世代が携わって地域独自の防災マップづくり、防災活動に取り組むことで、世代間交流、また住民の危機意識向上を図り、犯罪のない、災害に備えたまちづくりに取り組む。
檀紙	安全で安心できるまちづくり事業	将来の災害時に備えて、地域の各団体と連携し、その活動、情報をもとに独自の安全・安心マップを作成し、全戸配付することで、災害時に互いにサポートできる組織づくりを目指す。
男木	花樹、樹木植栽で美しい景観づくり	船着場周辺の景観美化を目的に、住民同士で樹木の植樹や環境の保安全管理・見守り活動を行うことで、住民だけでなく、観光客に対しても居心地の良い環境づくりに取り組む。
川島	「みんなで花づくり！」で「人育ち、まちづくり」	台風被害にあった春日川両岸の環境・景観美化活動を幅広い世代・団体に取り組むことで、コミュニティへの参加意欲の喚起・地域の人材養成を視野にいれたひとづくり・まちづくりのきっかけづくりに寄与する。

地域	事業名	事業概要
十河	「15日はそごうの日」プロジェクト	自治会加入率低下に伴い、地域全体であいさつ運動に取り組み、世代間の交流の輪を広げるとともに、地域みんなでひとつになって、手作りのドミノ倒しを行うことで、地域住民のふれあいの場をつくり、地域の連帯感強化に寄与する。
東植田	さくら遊園地再生整備事業	平成23年度から実施している公園の修繕・再整備事業をさらに拡大、継続し、子どもから高齢者まで利用できる地域の憩いの場として、また高台の緊急避難場所として多目的に利用できる広場をつくり、地域内の活性化に寄与する。
植田	うえたの”ええとことこト”再発見事業Part 3	地域行事のカレンダー作成、写真コンテスト等を引き続き実施し、またこれまでの総集編として、冊子を作成して広く住民に周知することで、住民の地域行事への参加意識を高め、若者が住み続けたいと思う魅力的なまちづくりを進める。
塩江	川をきれいにして魚や蛭が住める町にしようVol.2	荒廃が著しい山間部の河川・用水路等の清掃を、昨年よりさらにエリアを拡大し、住民が中心となって取り組むことで、環境美化意識を高めるとともに、自然と共生した心豊かな人と文化を育むまちづくりを実践する。
むれ	みんなの里山づくり(Ⅲ)事業	里山保全・再生のための整備事業を実施し、今年度は、引き続き各エリアの整備や収穫した農作物の商品開発検討、体験型自然学習を導入し、環境保全や地域内外での世代間交流に取り組む。
庵治	海拔表示で安全・安全な暮らしのサポート事業	一昨年度に実施したアンケート調査結果をうけ、昨年は高潮・津波時に備えて海拔を表示した写真地図を作成し、今年度はさらに地区内の建物などに海拔を表示、また勉強会や防災活動などを通して、日頃から地域住民の危機意識向上を図る。
大野	「わが町再発見事業～後世に残したい大野の史跡～」事業	郷土の歴史を後世に残すため、ソフト面は整備されつつあるが、ハード面は不十分であることから、史跡看板やマップ作成、講演会等を通して、地区内外での郷土史の継承、地域再発見へのきっかけづくりに取り組む。
国分寺北部	和がふるさと国分寺美まもり隊2013 —安全・安心な暮らしをまもる地域の輪—	住民で結成した「美まもり隊」を中心に、高齢者やこどもへの声かけ、見守り、自主防犯パトロール等を実施し、住民間の連携強化、世代間交流を図るとともに、地域全体の安全安心な暮らしづくりに取り組む。
国分寺南部	国分寺南部ふれあいネットワークづくりパートⅢ事業	子どもたちをはじめ、住民の地域への愛着心を醸成するため、昨年作成した「地域探訪」の地図をもとに、今年度は案内板等を作成し、まち歩きや災害時に活用することで、防災意識を高め、地域全体で子どもたちを育てるまちづくりに取り組む。